

## 世界の孤児の人数

国、地域	エイズにより 孤児となった子どもの数 (1000人)	すべての原因により 孤児となった子どもの数 (1000人)	両親を失った孤児の 学校への出席率(%)
	2013	2013	2009-2013
アフガニスタン			
アフガン			
アンゴラ	120	1,100	85
アルゼンチン			
バハマ			
バングラディッシュ			84 ×
バルバドス			
ベリーズ			×
ベナン	40	450	84
ブータン			
ボリビア			
ボツワナ	96	130	
ブラジル			
ブルネイ			
ブルキナファソ	120	990	101
ブルンジ	73	740	82
カンボジア			86
カメルーン	510	1,500	91 ×
中央アフリカ共和国	110	320	88 ×
チャド	160	980	117
チリ			
中国			
コロンビア			
コモロ			
コンゴ	64	220	100
コンゴ民主共和国	350	4,000	74
コスタリカ			
コートジボワール	400	1,300	66 ×
キューバ			
ジブチ	8	42	

ドミニカ共和国			77	×
エクアドル				
エルサルバドル				
赤道ギニア				
エリトリア	21	180		
エチオピア	900	4,000	90	
フィジー				
ガボン	21	66	101	
ガンビア	7	83	106	
ガーナ	180	990	76	×
グアテマラ				
ギニア	46	670	71	
ギニアビサウ	21	120	109	
ガイアナ				
ハイチ	100	340	96	
ホンジュラス			91	
インド			72	×
インドネシア				
イラク			94	
ジャマイカ				
ヨルダン			80	
ケニア	1100	2,500		
韓国				
ラオス			80	
レソト	150	220	98	
リベリア	40	200	85	×
マダガスカル			74	
マラウイ	790	1,200	97	
マレーシア				
マリ	79	1,100	92	
モーリタニア			100	P
モーリシャス				
メキシコ				
モンゴル			102	
モザンビーク	810	2,100	91	
ミャンマー				
ナミビア	96	150	100	×
ネパール				

ニカラグア			
ニジェール			109
ナイジェリア	2000	10,000	123
パキスタン			79 P
パナマ			
パプアニューギニア	15	300	
パラグアイ			
ペルー			101
フィリピン			
ルワンダ			91
サントメプリンシベ			
セネガル			97
シエラレオネ	22	310	88
シンガポール			
ソマリア	30	630	78 ×
南アフリカ	2400	3,600	98 ×
スリランカ			
南スーダン	100	570	78
スーダン			96
スリナム			
スワジランド	73	100	99
シリア			
タンザニア	1300	3,100	95
タイ			94 xp
東ティモール			75
トーゴ	95	360	86
トーガ			
トリニードトバゴ			
ウガンダ	1000	2,400	87
ウクライナ			
ウルグアイ			
ベネズエラ			
ベトナム			
ザンビア	600	1,400	92
ジンバブエ	890	1,100	92
バヌアツ			
タジキスタン			81

地域別要約

サハラ以南アフリカ	15,200	52,000	96
東部・南部アフリカ	10,700	26,000	89
西部・中部アフリカ	4,500	26,000	103
中東と北アフリカ	91	6,300	
南アジア	590	39,000	73
東アジアと太平洋諸国	800	23,000	
ラテンアメリカとカリブ海諸国	720	8,400	
CEE/CIS	220	7,700	
後発開発途上国	7,600	39,000	89
世界	17,700	140,000	

世界子ども白書2015巻末統計 表4 HIV/エイズ指標 調べ

データの主な出展

エイズにより孤児となった子ども—UNAIDS、2013HIV/AIDSに関する発行されていない推計値2014年7月  
 すべての原因により孤児となった子ども—UNAIDS、2013HIV/AIDSに関する発行されていない推計値2014年7月  
 両親を失った孤児の学校への出席率—AIS、DHS、MICS、その他の国別世帯調査、‘HIV/AIDS  
 Survey Indicator Database’、〈 [www.measuredhs.com/hivdata](http://www.measuredhs.com/hivdata) 〉

注

x データが各列の見出しで指定されている年次もしくは期間以外のもの。  
 2005年～2006年のインドのデータを除き、このようなデータは地域別・世界全体の平均値の  
 算出には含まれていない。2000年以前の推計値は表示されていない。

P 孤児(10～14歳)の学校への出席率は小分母(典型的には、ウエイト処理を施していない  
 25～49の事例)で算出されている。

空欄はデータなし







